

備える

命を守るための

# 日頃の備えは大丈夫？

地震が発生したら避難所に行けばいいと思いませんか。避難所のスペースには限りがあり、プライバシーが十分に守れないことも考えられます。自宅の被害が少なく、二次災害の心配がない場合は、自宅で生活を続けることができます。安心して過ごせる自宅での生活を被災後も継続できるよう準備をしましょう。  
 問合先 地域防災課 ☎623-2554 ☎625-0132  
 tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

## POINT 01 自宅の安全対策をしよう！

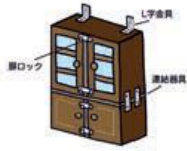
命を守るためには、自宅の安全確保が重要です。危険な場所がないか、自宅を確認しましょう。

※今年度の「家具の転倒防止」や「感震ブレーカー」の補助事業は、7月から始まります。詳しくは広報やいづ7月号でご案内します。

### 家具の転倒防止 ※7月に補助事業開始。



突っ張り棒



L字金具など



粘着シート

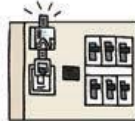
### 自宅の耐震診断



補助事業を実施中です。  
 問合先 建築指導課  
 ☎626-2169

### 感震ブレーカーの設置

※7月に補助事業開始。



## POINT 03 防災訓練に参加しよう！

いざというときに冷静な行動をとるためにも、日ごろからの訓練が大切です。地域で行われる防災訓練に参加しましょう。

訓練	開催月	詳細
総合防災訓練	9月	1日または直前の土・日曜日
地域防災訓練	12月	第1日曜日
災害時初動訓練	3月	3月11日を含む10日間（津波対策推進旬間）

## POINT 04 防災情報を入手しよう！

災害時には、最新の情報に基づいて行動しなければなりません。情報をいち早く入手できるように準備しておきましょう。

### スマートフォンや携帯電話のメールをよく使う人

事前登録して、情報が届くようにしておきましょう。

- ▶ やいづ防災メール
- ▶ 焼津市公式 LINE
- ▶ 静岡県総合防災アプリ



### テレビ・ラジオがある人

テレビやラジオで最新の気象状況や避難情報をチェックしましょう。

テレビでは、リモコンの「dボタン」を押すと情報を見ることができます。



### 電話がある人

同報無線音声応答サービスを電話帳に登録しておきましょう。

同報無線の放送内容を聞くことができます(直近2回分)。  
 ☎656-2727  
 ※通話料は自己負担です。



## POINT 02 必要なものを備蓄しよう！

発災後は、物資が届くまで時間がかかる場合があり、食料品や日用品の確保が難しくなります。

自分や家族の命を守るために、備蓄を行いましょう。

### 食料品

7日分×人数

うち3日分は非常持ち出し品として分けておきましょう。

### 飲料水

1日3ℓ×7日分×人数



### 携帯トイレ・簡易トイレ

1日5回×7日分×人数



トイレ対策は重要です！簡易トイレなどを備えましょう。

### 感染対策グッズ

体温計、マスク、アルコール消毒液、スリッパ、ごみ袋など

※そのほかにも、家族構成などを考えて、必要なものを準備しておきましょう。

## いつもの味を少し多めに！ “ローリングストック”

普段の食品を少し多めに買って置き、賞味期限が古いものから順番に消費し、使った分を買い足しておくことで、常に一定量の食品を備蓄しておく方法です。



## 家族との連絡はどうする？

発災後は、停電が発生したり、電話が繋がりにくくなったりします。災害は、自宅にいるときに発生するとは限りません。家族の安否確認や避難場所の連絡等をスムーズに行うためにも、家族で話し合い、災害用伝言ダイヤル(☎171)などの利用を検討しましょう。



## 災害時に確かな情報をお届け！ぜひ登録してください

### ■ やいづ防災メール

災害に関する情報を迅速・適切に提供するサービスです。

配信項目 地震・津波情報、火災情報、気象情報、同報無線の放送内容



焼津市 防災メール 検索

### ■ 焼津市公式 LINE

焼津市に関するさまざまな情報をお届けしている、焼津市LINE公式アカウントです。



焼津市 LINE 検索

### ■ 静岡県総合防災アプリ「静岡県防災」

各種緊急情報の通知から、ハザードマップの確認、平時の防災学習や避難トレーニングまで、災害時に幅広く役立つ機能を備えたアプリです。



静岡県防災 検索